

ISSN 0289-8144

なきごえ

7

JUL.

2006



CONTENTS

New Face	サカツラガン	森本委利	②
	動物とわたし	松岡秀和	③
カバーウォッチング	レッサーパンダ	前田弘壽	④
	北海道のナキウサギ	森本委利	⑤
	シンガポール動物園を訪問して	大野 聡	⑥
グラフZOO	ミレニアム生まれの赤ちゃんたち	市川久雄	⑦
	ケンちゃんの好きやねん動物園	竹田正人	⑧
	ZOO DIARY	松葉 健	⑩
	ZOO INFO	高見一利	⑪
		松岡秀和	



サカツラガン

(カモ目 カモ科)

今年5月21日に、東京都多摩動物公園のご厚意により、4羽を当園にゆずっていただきました。検疫が終了し、バードケージ「鳥の楽園」にて6月14日からお目見えしています。サカツラガンは、昭和の初めころまでは千葉県に200羽ほど飛来してことが記録されていますが、現在ではごくわずかしか観察されていません。

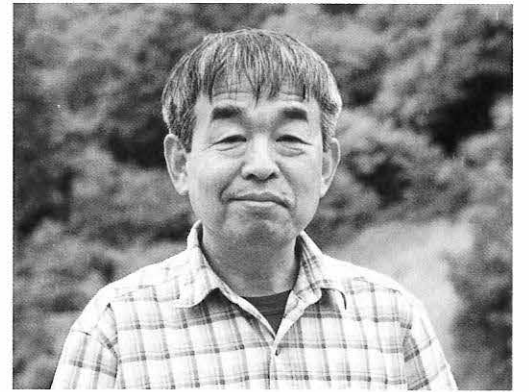
(撮影：松岡秀和、文：森本委利)

動物とわたし

-どうぶつエッセイ-

前田弘壽 さん

(会社員)



鳥に感謝

大阪城公園は市民の憩いの場所としてはもちろん、渡り鳥の中継地点として有名な場所の一つです。渡りの季節にはコマドリ、ノゴマ、コルリ、オオルリ、サンコウチョウなど日頃なかなかお目にかかれない鳥に出会えることが出来ます。

一昨年までは、この季節になると入社前の1時間余りをここで過ごし、爽やかな気分で出社していましたが、勤務地が変わり今は休日だけに。その日となると双眼鏡、鳥の図鑑をカバンに入れ、今日はどんな鳥が渡ってきたのだろうか、昨日渡って来たあの鳥はまだいるだろうか、ワクワクしながらでかけます。遥(はる)か遠くより、様々な危険を乗り越えやって来た彼等に会おうと、日頃の疲れも吹っ飛び、頑張らなくてはと勇気づけられるからです。

今年もオオルリ、キビタキに、5月6日はセンダイムシクイ、エゾムシクイ、メボソムシクイが「ショウチュウイッパイグイー、キーコーキー、ジョリジョリジョリ」と一斉にさえずり合うのに遭遇、3種類のムシクイが同じ場所でもそれも1羽ずつでなく数羽でいるのは、わたしにとって初めてのことでした。

他の季節でも貴重な鳥や、ほほえましい光景に出会えることもあります。絶滅危惧種に指定されているオオタカ、1997年1月18日早朝、ケヤキの

木にとまり獲物をねらっていました、狙いをつけたヒヨドリに襲い掛かったが残念、逃げられてしまいそのまま何処かへ…。また、1998年12月28日早朝、アラカシの木にとまりするどい足で獲物のヒヨドリを押さえつけ、鋭いくちばしで食事のオオタカにも。

1997年4月4日ツグミの水浴、水溜り(たまり)で浮いている小枝や落ち葉を一つ一つくちばしで取り除き、きれいになったところで水浴びを始める、「私も一緒に入れて」といったかどうかはわからないが、シロハラが近づくと「私の水浴場だ!」と言わんばかりに追い払っている光景にも。

また、この地で繁殖している鳥もいます。口一杯に巣材のコケ類をくわえたシジュウカラのつがいや、ヒナがかえったのでしょうか、口一杯に虫をくわえ、ギーというなきごえをだし、木の幹や枝をグルグル廻りながら次々と虫をつかまえているコゲラ(口一杯にしてどうしてなきごえを出せるのか、どうして虫を落とさずに虫を捕らえることができるのか、不思議???)に出会えることもしばしば。

このように鳥たちの素晴らしい生活ぶりを見せてもらえると、疲れは吹っ飛び、新たな英気がでてきます。いかがですか、みなさんも「元氣と英氣」をもらいにでかけませんか。

(まえだひろとし)



レッサーパンダ

Cover Watching

ネコ目アライグマ科 *Ailurus fulgens styani*

ふつうパンダと言えばジャイアントパンダのことですが、本種はその近縁な種として、体が小さいことから、英名でLesser(より小さい、小さいほうの)Panda(パンダ)と呼ばれています。ヒマラヤ南東部、中国西北部に主に生息し、日本では現在40数園が飼育しています。我が国の動物園では、繁殖はかなり順調に進んでいます。近親繁殖にならないよう、血統登録をして血統の管理をしています。

午前・午後とも屋外で展示しているときは、木の上で眠っているのが常なのですが、表紙撮影時は、日中にもかかわらず活動してくれたのでラッキーでした。(撮影・文：森本委利)

ツアーガイド 大野 聡

北海道の動物は？と聞くと、ほとんどの関西の人はクマやカニを連想する人が多いようです。「クマってどこで見えるの？」という質問はよく聞かれますが、「ナキウサギってどこで見られるの？」とはあまり聞いたことがありません。みなさん、ナキウサギをご存知ですか？日本に生息している野生動物の中ではかなり知名度の低い動物なんですが、ナキウサギは北海道を代表するすごくおもしろい動物なんです。



ナキウサギ

ナキウサギは、大きめのまるい耳と短い足をもつ体長15cmほどの小さなウサギで、テンジクネズミにそっくりです。尾は短く、ちょっと見ると尾がないように見えます。ナキウサギは山岳地帯や半砂漠に穴を掘って住むので、ほとんどその生態は知られていません。日本にはキタナキウサギの亜種、エゾナキウサギが北海道にだけ生息しています。ナキウサギは氷河時代の生きた化石といわれています。今から6,7万年前から1万年まで最後の氷河期（ヴェルム氷河期）にシベリアと北海道が陸続きになっていた頃、ナキウサギはマンモスなどの大型動物とともに北海道に渡ってきました。北海道はシベリア大陸に比べると餌（えさ）が十分にある南の島の楽園だったのです。しかし、暖かくなった後氷期には、ふたたび海面が上昇し大きな動物

は狭くなった陸橋を渡り、海峡になる前にサハリンやシベリア大陸へ帰っていけましたが、小さいナキウサギはついていけず残ってしまったのです。関西の人からすると北海道は寒くて人の住むとことちゃうと言いますが、ナキウサギにとって北海道はとても暑くて暑くて大変だったのです。そんな取り残されたナキウサギが話し合っただけかどうかわかりませんが、現在もしっかり生存しているナキウサギは、北海道でたいへんおもしろい所で生活しています。

ナキウサギは山岳地帯にある岩場（ガレ場）で生活しています。その岩場は、岩と岩が重なり合っており、たくさんの穴ができます。その穴は風穴と言われ、その中に手を入れてみるとひんやりしていてクーラーの効いた部屋のようなのです。風穴からは、常に冷気が出ており、たとえその地域が山の中腹であっても、その地域だけは高山植物が植生する植物的にも大変おもしろい場所です。暑い北海道でナキウサギが選んだのは真夏でも11度程にしかない岩穴だったのです。しかもただ冷たいだけではなく、その地域自体の空気が大変きれいじゃないとナキウサギは生活できないのです。以前にナキウサギの飼育を試みた人がいましたが、すぐに肺にカビが生えて死んでしまったと聞きます。実は、ナキウサギと言う動物はこの最近のCO2排出問題や抗菌ブームのシンボルにぴったりの



山の中腹に岩場（ガレ場）が見える。植物もまばらとなっている

非常に地球に優しい動物かもしれません。実際、北海道では20年来問題になっていた道路建設が、その建設場所がナキウサギの生息する貴重な地域であったため、自然保護運動によって中止になった例もあります。

北海道で初めてナキウサギが発見されたのは、ネズミ獲りに変わったネズミが入っていたからだと言われています。一見、ウサギよりはネズミにしか見えません。ある地方では、早くからナキウサギをゴンボネズミと呼んでいました。ゴンボとは袋のようなを意味し、昔はネズミと思われたのかも知れません。しかし、ネズミのような長いしっぽはなく、歯の並び方からもウサギに最も近縁な動物であることがわかりました。ナキウサギの生態は未だあまり知られていませんがウサギ特有の生態性をもっています。ナキウサギはその名の通り、鳴き声に大きな特徴があります。その鳴き声は「ピキッ」と高い金属音で鳥の鳴き声とまちがえるぐらいです。北海道の大雪山系等の山に登った人は姿を見なくとも声だけ聞いた人は多いはず。それぐらいよく鳴いているのです。鳴き声には繁殖期にオスだけが出す連続音、オスもメスも出す単音、なわばりから相手を追い出すのに使う警戒音、何かに驚いて穴や隙間（すきま）に逃げこむ時に出すふるえ声があります。5月～6月において、オスの連続音とメスの単音による鳴き合いが多く見られ、ナキウサギの重要な繁殖の一つであります。いずれも鳴き声は、日の出や日の入り近くに多く見られナキウサギの生態を知る上で大いに参考になります。録音したナキウサギの声をソナグラムという波形（声紋）にすると個体を区別できるほどの個性があると最近の研究結果もあります。見通しの悪い岩場で

は鳴き声は、繁殖活動の一つとして自分の存在を宣言する鳴き声だったり、なわばりの維持、そしてメスを見つけるために鳴くと考えられます。

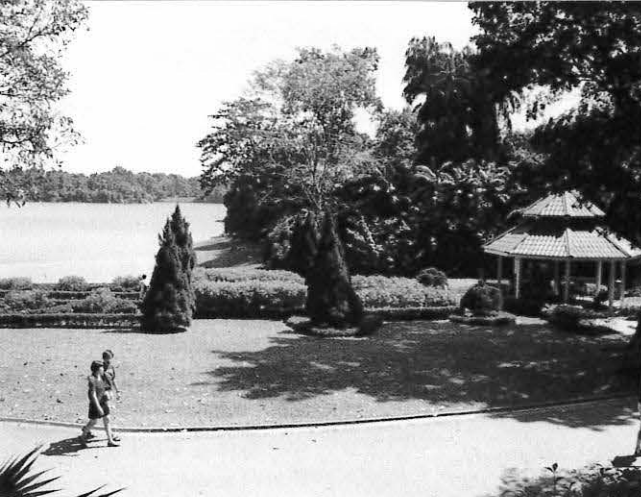
またナキウサギの行動でおもしろいことがあります。ナキウサギは北海道の厳しい冬を冬眠しないで過ごします。秋になると草やツツジなどの小枝を葉ごとくわえては岩の隙間（すきま）に運びます。冬の食料を貯めておく貯食という習性を持っています。小さな体ですがバケツ何杯もの食料を貯めるため秋は本当に忙しいです。しかしその貯めた食料は乾燥してしまうためビタミンが不足します。そのビタミンを補うのに食糞性といって、最初の便を食べて栄養失調を防いで生活しています。糞には正露丸のような丸い糞と細長い軟便があり、この軟便をビタミンが豊富であるため食べています（ウシの反すうに対して、糞を食べるのは偽（お）はんすうという）。また、丸い糞はため糞といって決まった場所で行う。このことはなわばりの主張法の一つであるといわれています。



ナキウサギは、氷河時代からその姿、生活を変えずしっかりと現在まで生きていますが、もちろん現代の北海道がナキウサギにとって必ずしも安全に生活できる場所ともいえませんが、森林伐採やトンネル工事などで地域によってはその数を減らしています。僕は今、北海道でカヌーのガイドをしています。11年前はじめてカヌーに乗った夏にカヌーの上から見たナキウサギの姿は今でも憶（おぼ）えています。そんな風景を僕の子供やそのまた子供にもぜひ見て欲しいと心からそう思います。

（おの さとし）

シンガポール動物園を訪問して



シンガポールZOO園内

シンガポール動物園は1973年に開園したシンガポール唯一の動物園で、28ヘクタールの敷地に318種2,400頭の動物を飼育展示しています。この動物園の特徴は、檻(おり)がなく、熱帯雨林や湖に囲まれた地形を巧みに利用して自然環境により近い環境の中で動物を展示しています。動物の展示場も園路も広くゆったりとしています。

入場門に入って東側の園路を進むとバーバリシープが目に入ります。説明板には「天王寺動物園から贈られた」と書かれています。当園とシンガポール動物園は活発に動物交流を行っています。当園のチンパンジーのプテリとレックスやスナドリネコはシンガ



バーバリシープ舎

ポール動物園から贈られた動物です。でも当園では、そのことを明記していませんので少し申し訳ない気持ちになりました。

左にテナガザルを見ながらさらに進むと世界最大のオランウータンコロニーが見えてきます。25頭のオランウータンを飼育しており、そのスケールは目を見張るものがありま

昨年11月7日および8日の両日にわたり、シンガポール動物園を訪れる機会にめぐまれましたので、その概要をまとめてみました。



ワオキツネザル

す。コビトカバの展示では透視プールで水中のカバを見ることができます。熱帯地域でホッキョクグマを飼育し、カルフォルニアアシカ、マナティなどの水生哺乳動物も飼育され充実した内容となっています。また、ワオキツネザルが放し飼いになっており彼らが群れを成して園路を進む光景はとても面白く、熱帯の動物園ならではの光景だと思いました。

ここでは、無料でゾウ、アシカ、ホッキョクグマなどの動物ショーや有料でチンパンジー、ニシキヘビ等動物との記念撮影やゾウライド、オランウータンとの朝食会などのイベントをおこなっており入園客を楽しませています。動物ショーはその動物の飼育担当者が調教から司会進行まで、ショーすべてを担当しています。また、各動物舎では動物の食事の時間が掲示されており、動物がエサを食べているところを見ることができます。

この国はアメリカやEU、日本からの企業誘致を積極的に進めており、経済の豊かな国です。シンガポール動物園の獣舎のいくつかはソニーやアメリカの企業の出資で建設されていました。また、シンガポール共和国は、主にマレー系、インド系、中国系の人々で構成されている多民族国家で、動物園でも飼育係はインド系の人々が99%を占めており獣

医師は中国系の人々が主に勤務しています。朝の10時と昼の3時にキーパーさんのティータイムがあり園内のレストランに集合し、大きなやかんに入ったチャイ(インド式ミルク紅茶)を飲みながら動物ショーの事や互い



コモドドラゴン
食事時間は毎週日曜日午後2時と案内されている

の担当動物に関する事など情報交換をしていました。日本では見られない光景の1つだと思います。この動物園に来て入園客のマナーがたいへん良いことに感心しました。2日間通いましたが、客がチンパンジーやシカに勝手にお菓子等を与えているところは1度も目にしませんでした。園路も大変清潔でゴミ1つ落ちてはいなかったと思います。動物園スタッフ同様に国民が世界的に有名なこの動物園を誇りに思い動物園の動物にも愛着を持っているためと感じました。

シンガポール動物園の開園時間は8時30分、午後6時閉園ですが、これで終わったわけではありません。夜の動物の生態が見られるナイトサファリがシンガポール動物園の隣にあり、そこに足を運ばなければなりません。経営はシンガポール動物園で毎夜19時30分から24時まで開園しており、入園客はトラムカーと呼ばれる乗物と徒歩で約100種、約1,000頭の動物の夜の姿を楽しむことができます。ナイトサフ



ナイトサファリ案内板

アリはヒマラヤ丘陵、ネパールの谷、インド亜大陸、アフリカ赤道付近、インドネシア・マラヤ地域、アジア河川地域、南米草原地帯、ビルマ丘陵の8つのゾーンにわかれてマーコール、インドサイ、インドライオン、ブチハイエナ、マレートラ、マレーバク、アジアゾウ、オオアライクイ、ガウアなどの稀少動物を展示しています。

シンガポールは日本から飛行機で6時間で行くことができ、治安も良いので日本のみならず海外からの観光客が多い国です。シンガポール動物園も国際的に有名な動物園で入園客の期待を裏切ることがないように努めています。その最前線で活躍しているのが飼育係の人々で、動物の飼育業務の他にショーや動物ライド、動物との記念撮影などイベント等の準備から進行まで自ら行っています。もちろん強力なバックアップがそこにあると思います。

今回のシンガポール動物園の訪問で、感じたことは、日本を含めた世界の動物園は第一にそこに飼育展示されている動物、その次には飼育担当者(キーパー)が主であり、そして、彼らが先頭に立って、そこを訪れる人々と動物の橋渡しをして動物園の動物に対する理解や動物園の役割を入園客に知ってもらうことも大切な仕事であるということとそのためのバックアップも必要であると思いました。

(いちかわ ひさお)

ミレニアム生まれの赤ちゃんたち

今年生まれた赤ちゃんたちをご紹介します。
21世紀に向けて、元気に育ててほしいものです。

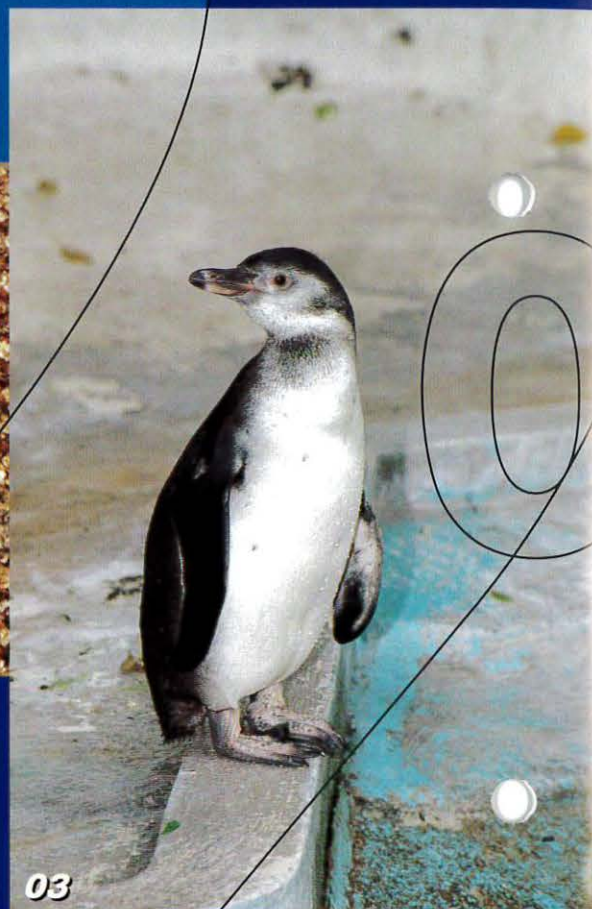
飼育課：竹田 正人



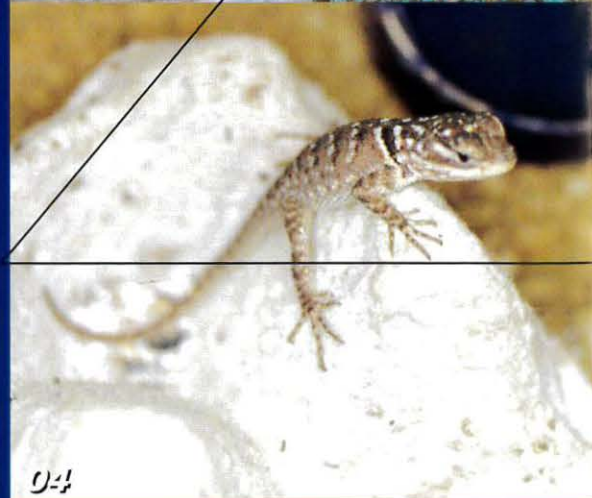
01



02



03



04



05



07



08



06

- 01 3月21日に生まれたトカラヤギの赤ちゃんです。双子の兄弟で、いつも仲良く遊んでいます。
- 02 ヒョウモンガメの赤ちゃんです。去年の10月17日に産卵した卵をふ卵器に入れておきました。4月23日に2頭、5月10日に1頭、5月12日に1頭ふ化しました。
- 03 2月22日にふ化したフンボルトペンギンの赤ちゃんです。5月12日には初泳ぎしました。
- 04 4月26日に生まれたアオハリトカゲの赤ちゃんです。このトカゲは卵ではなく、赤ちゃんの形で生まれてくる卵胎生です。

- 05 4月5日におかあさんの袋から顔を出したフサオネズミカンガルーの赤ちゃんです。夜行性動物舎で両親といっしょに展示しています。
- 06 3月21日にふ化したニホンコウノトリの赤ちゃんです。5卵産みましたが、4つが割れていました。
- 07 ヒツジの赤ちゃんです。2月から3月にかけて合計8頭が生まれ、すくすく育っています。
- 08 4月11日に生まれたシシオザルの赤ちゃんです。母親の面倒見がうまくなったので、人工哺育しています。6月14日から一般公開しています。

1 天王寺動物園内の北側にアフリカサバンナ草食動物ゾーンが完成したのでオープンする秋にむけて草食動物たちの引越しがはじまりました。5月8日はキリン(メス)の引越しです。係の人が10人以上が手伝いに来ました。

2 木箱に入ったキリンをトラックで運ぶ。サバンナのキリン舎につまみはき、広々とした草原に囲まれた新居は明るく緑がキラキラかがやいていました。

3 キリンの引越しはぶじにすみました。先に引越ししていたメスのキリンはぎっしょこんでいるだろうと思います。

4 上の絵はキリンの屋内展示場です。ホールのように明るくて、向近くで見るのがたのしみです。

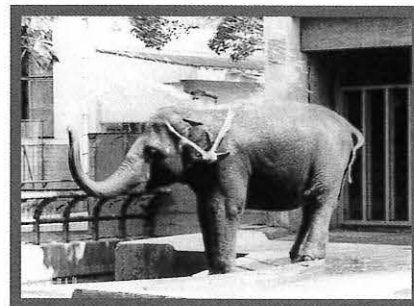
5 それから一週間後、シマウマ(オス)の引越しです。こんどはマスクをまぶしてシマウマ模様のクルマで運びます。

6 クルマにのせるときもクルマから降りるときもタンカではこびますが、係の人はみんなシケンな顔つきなのにシマウマはのんびりした寝顔でした。

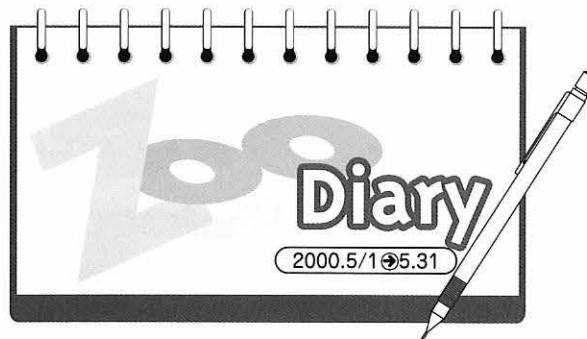
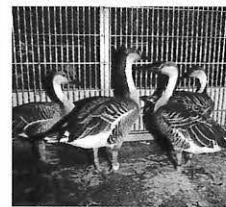
7 草食動物舎についたキリンは、すぐ寝室でマスクがせめて立ちあがりました。休園日ですが、きょうの引越しは終わりました。事故のないよう動物園の人たちはヘルメットを着用して汗をかいていました。

8 この草食動物ゾーンには、まだこれからダチョウ、エランド、トムソンガゼル、ハゲコウ、ホロボロウなどがやってきます。Zoo21計画の模型をみましたが、なんだかウキウキして楽しくなりました。

- 5/3 ●「春の動物と花のフェスティバル2000」を5月5日まで開催しました。その催しの一つとして、動物園の教育利用に詳しい松本朱実さんによるレクチャー「動物と環境」「動物園の学習利用説明会」を開催しました。(5/4にも開催)
- 5/8 ●アミメキリンのメス、ハルミを新しく完成したアフリカサバンナゾーンのキリン舎に移しました。
- 5/10 ●ヒョウモンガメが1頭ふ化しました。12日にも1頭がふ化しました。
- 5/13 ●当園飼育係によるお話「ライオン君の一日」を開催しました。
- 5/14 ●園内レクチャールームで「親子でつくる巣箱づくり教室」を開催しました。ご家族連れのお客様に、巣箱づくりに挑戦していただきました。
- 5/15 ●サバンナモンキーのオス1頭が日立市かみね動物園から贈られてきました。検疫が終わればサル・ヒビ舎にいるメスとペアを組む予定です。
- Grant シマウマのオス1頭、メス1頭をアフリカサバンナゾーンの草食動物舎に移しました。
- 5/19 ●メスのアジアゾウ、ユリ子が死亡しました。ユリ子は1950年来園し、50年間当園の人気者でした。



- 5/21 ●サカツラガンのオス2羽、メス2羽が東京都多摩動物公園から贈られてきました。



- 当園獣医師によるお話「動物園の治療紹介」を開催しました。
- 5/22 ●アミメキリンのオス、ナガヤを新キリン舎に移しました。
- Grant シマウマのメス2頭を新草食動物舎に移しました。
- 5/25 ●コフラミンゴが1羽、強風によって飛び出しました。30日に和歌山県で保護されました。
- エランドのメス1頭をアフリカサバンナゾーンの草食動物舎に移しました。
- 5/26 ●ナベヅルが1羽ふ化しました。28日にも1羽がふ化しました。2羽が順調にふ化したのは当園でははじめてのことです。
- エランドのオス1頭を新草食動物舎に移しました。
- 5/27 ●当園飼育係によるお話「クマさんの一日」を開催しました。
- 5/28 ●園内レクチャールームでバードカービング教室を開催しました。
- 5/29 ●エランドのメス1頭を新草食動物舎に移しました。
- 5/30 ●中国動物園協会の柳会長他5名が来園・見学されました。
- シンガポール・ジュロンバードパークのウォン園長他1名が来園・見学されました。



お知らせ 夏休みの催し物

- ★「動物君たちの一日」 8月12日(土)、サイさんの一日 8月28日(土)、動物君たち 朝の展示から夕方の収容までのふだん見られないようすを、ビデオで担当キーパーがお話しをします。
- ★「日本語のビデオマンガの放映」 8月5日(土)、8月19日(土)
- ★「動物園長の動物園講座—その2 動物園の歴史」 8月13日(日) **要申込**
- ★「獣医さんのお話し」 8月20日(日)

● 場所：天王寺動物園園内レクチャールーム
● 定員：先着60名様・入場無料 ● 時間：午後1時30分～
★ 参加希望の方は往復はがきで〒543-0063大阪市天王寺区茶臼山町1-108天王寺動物園宛お申込み下さい

天王寺公園・動物園写真コンクール作品募集中
募集期間 8月31日まで

詳しくは天王寺動物園事務所までお問い合わせください
TEL 06-6771-8401

愛ある暮らし、応援します。

Kintetsu

近鉄百貨店



子どものずかんシリーズ

① どうぶつえん

① どうぶつえん

26.5×21cm 各巻定価 本体1,000円(税別)
全国学校図書館協議会選定

動物園にはいろんな動物を見ることができます。
ただ、単に見るだけではなく、その動物の特長や生態、
何を食べているか、またその仲間たちはどんなものか
いるかがこの本でわかります。さあ、この本を持って
もう一度動物園へいってみよう。

お求めは、お近くの書店で。

☆ ぴかりのくに株式会社 本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2 TEL.06-6768-1151 代表



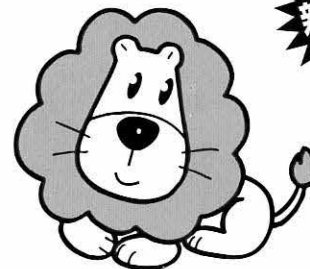
マスターのポップコーン



〈営業品目〉 製造機械・保温機 他
生コーン・袋詰ポップコーン・原材料一式

〒561-0856 大阪府豊中市穂積1-10-30
(株)増田食品 TEL (06)6865-0165

FUJIFILM
I&I-Imaging & Information



新発売

楽しいショットを
3つのサイズで。

ADVANCED
PHOTO SYSTEM



FUJICOLOR スーパー
スリム
APSフィルム使用

切替

撮影シーンに合わせて、
標準・ハイビジョン・パノラマのサイズを自由に切替。

- スーパースリムの手軽さにプリントサイズ選びの楽しさプラス。
- APSフィルムだからインデックスプリントも。
- 切替はファインダーも連動、見たままのフレームでパチリ。

かろうの大林

桜橋本店 ☎6341-8091
阪急三番街店 ☎6372-5031

狼と生きて

父 平岩米吉の思い出



平岩由伎子〔編著〕 ●新刊
3,500円+税 ●限定1000部
狼と犬と猫の生態を研究し、動物文学をはじめて世に紹介した平岩米吉の波瀾に富んだ創造性豊かな生涯を娘の眼から深く描く。
夏の旅の思い出、ふしぎな巡りあわせ、動物画家・大崎善司、日本好きのスター博士など、名品を掲載。

平岩米吉の本

狼 その生態と歴史
2,600円+税

犬と狼
●2刷出来 2,500円+税

犬の生態
●6刷 2,000円+税

犬の行動と心理
●4刷 2,000円+税

私の犬
2,200円+税

猫の歴史と奇話
2,200円+税

動物文学 復刻版 [全10巻+補巻・索引]

174,757円+税 ●限定300部(分売不可)
南方熊楠、柳田国男、小川未明……錚々たる執筆陣が数々の作品・論考を寄稿し発表した幻の戦時中資料。

① 築地書館 〒104-0045 東京都中央区築地7-4-4-201 TEL03-3542-3731 FAX03-3541-5799 (送料一律400円)
●ご注文は、最寄りの書店または直接上記宛先まで。E-mail Address= JDH07647@niftyserve.or.jp

貸出用「楽しい天王寺動物園」
ビデオ 19分(10本常備)

- 対象/保育園・幼稚園・小学校の先生
- 貸出期間/10日間
- 貸出料/無料(但し郵送料510円は必要)
- 申込先/当協会まで手紙かハガキでお申込下さい。

コアラテレホンカード(限定販売)
好評発売中 ¥800(50度用)

天王寺動物園の本
入園の記念・手引に……

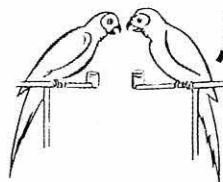


オールカラー
500円 園内売店にあります。

大阪市天王寺動物園協会 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)6771-0201



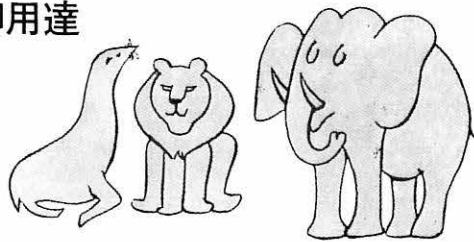
近畿 コカ・コーラ ボトリング 株式会社
KINKI COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社)
Coca-Cola & CokeはThe Coca-Cola Companyの登録商標です



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円

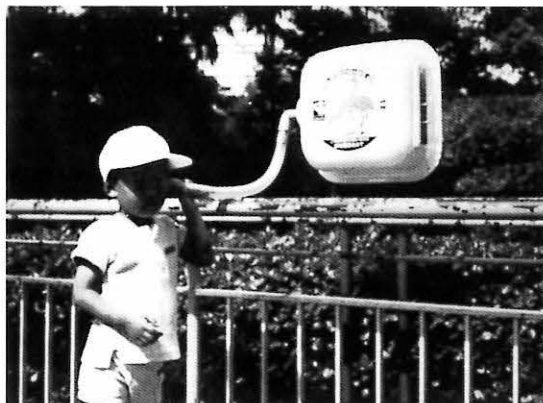


有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

電話(078)221-8195(代)

たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

関西特機株式会社
電話06-6762-2333
1回 30円

動物園内での
お食事、
ご休憩は



動物園内.....

中央売店

TEL06-6771-0973

お食事・飲み物・おみやげ 動物園内
南園売店 TEL06-6771-7110



天王寺動物園 MAP



阪神高速松原線

動物園入口

- 入園料** 動物園/大人500円 公園/大人150円 中学生以下、65歳以上無料
- 開園時間** 午前9時30分～午後5時(入園は4時まで)
- 休園日** 毎週月曜日(月曜日が休日に当たる場合は翌日休園)

大阪市天王寺動植物園事務所 〒543-0063大阪市天王寺区茶臼山町1-108 TEL.06-6771-8401



ほんとに
楽しいネ!



中央デッキ下

久竹娛樂株式会社
 TEL (06) 4397-0100 (代)

一日、愉快地 たのしめる

◎園内2カ所 (中央デッキ下・南園高架下) に、各種のりものがあります。



南園高架下